

# 議 会

## 第4回定例会 本会議 (23年11/29) 一般質問

### 教育改革について

- 学校選択制度に伴う各学校の教育サービスの課題と対応策
- 副校長の多忙化解消策
- 学校図書館指導員の拡充
- 魅力ある教員研修の実施

### 快適な生活環境の形成について

- (仮称) 空き家条例の策定
- 計画に基づいた地域協働型街づくりの推進
- 地域猫支援活動の強化



### スポーツに関する施策について

- (仮称) 青少年スポーツ振興条例の策定と (仮称) 青少年スポーツ振興基金の創設
- 学校における外部指導員の更なる拡充
- 公共運動場や校庭の開放

### 魅力ある尾久地域の整備について

- 都電通りの整備に伴う道路整備
- 隅田川沿岸の整備
- 宮前公園及び周辺の整備
- 東京スカイツリータウンとリンクした観光振興策

## 第3回定例会 決算特別委員会 (23年10/4) 締めくくり総括質疑

### 放置自転車対策について

- 自転車駐車場の利用促進および使用料値下げ
- 自転車駐車場使用料を 広域で統一するための 協定



### 放射能教育・がん教育の導入について

- 小中学生を対象とする放射能・がんに関する講座の実施
- 教員を対象とする放射能・がんに関する研修の実施



資源の乏しいこの日本という国は、人づくりによって成長を遂げてきました。学校図書館を活性化させることは、その原点を見直すこととなります。

核家族化や少子化などの影響から全国の空き家総数は2008年までの10年間で、約180万戸増え、757万戸に。これは実に全国の住宅の13.1%にあたり、防犯・防災の観点から、対策を講じることは急務。実際に震災時、区立尾久西小学校の校門横にある空き家の瓦が落ち、半年間もの間、規制線が張られ、とても不安でした。

スポーツは体を鍛えるだけでなく、忍耐力や仲間とのチームワーク、良い意味での上下関係など、教室では学ぶことのできない大切なものを得ることができます。教員志望者や卒業生、地域のスポーツ経験者などに広く呼び掛け、外部指導者の更なる拡充を図るべきです。

尾久橋周辺の沿岸のテラスを整備し、すでに整備されているエリアと結ぶことができれば、将来的には荒川区の北側沿岸全てを通行できるようになります。区にとっての資源でもある隅田川に区民が親しみを持ち、触れる機会が増えることは間違いありません。



皆がちゃんと自転車駐車場を利用すれば、景観が良くなることはもちろん、放置自転車撤去費用も減り、区としても経費削減になります。また、自転車駐車場への利用を促進することは、自転車盗難を減らし、犯罪数の減少にも連動します。

世界唯一の被爆国である日本、それにも関わらず放射能教育が遅れている。そして、世界一のがん大国にも関わらずがん教育が進んでいない。政府の対応を待っている、いつこの状況が改善されるかわかりません。

# 地 域

## 地域の集いでお話を

先日、尾久橋町会会館で行われた地域の集いに呼んでいただき、防災についてお話をさせていただきました。

こういった機会を与えていただき、防災意識を高めることが地域の防災力を高めることにつながります。また、私も地域の皆様がどのようなことを考え、感じているのかを知ることができる最適の機会として、喜んで参加させていただきました。

これからは区政の他ジャンルについて、自身の体験から国際理解について、数学の教員であったことから数に関する事など、機会があればお話をさせていただきたいと考えております。



## 消防団員 きくち秀信



地域住民の救済という使命に燃え、尊き命を犠牲にした被災地の消防団員のことを思うと胸が痛みます。

先日は、尾久消防署の皆さんと協力し、避難誘導や消火器使用法の説明、AEDの使用訓練などを行いました。

私は電話機を使つての通報訓練を担当、参加者の皆さんがかける電話が設置してあるブースから離れたところで電話の受け答えをしました。

微力ではありますが、少しでも地域のお役に立てるよう、消防団の活動へ全力で取り組んでいます。

## 機関紙推進目標を達成

公明新聞は本年、創刊50周年を迎えます。公明党西尾久支部ではこれまで、地域有権者数の1%を目指し、一丸となって機関紙購読拡大運動を展開してまいりました。

また、先日は公明新聞社から社会部担当部長にお越しいただき、機関紙推進を大きなテーマとして党員会を開催。ついに1月度の地域実配数が地域有権者数の1%を超え、大きな拡大の成果を上げることができました。

ご協力いただいた党員・支持者の皆様にご挨拶申し上げます。大変にありがとうございました。



## みんなで育てた木ですから

区立尾久西小学校のある安全推進員さんから「校門横にあるツゲの木を撤去されないようにしてほしい」との要望がありました。枯れかけていたところを、地域の方と一緒に手入れをし、やっと葉の色も元に戻ってきたとのこと。

区役所の方へ連絡を取り、学校や地域の関係者からも話を聞き、副え木で支える手を施すことで撤去の計画を変更していただくことができました。

たかが一本の木と言われてしまうかもしれませんが、思い入れのある方にとっては大切な木です。私もその思い入れのある一人となりました。

いつまでも元気な姿で子どもたちを見守ってほしい、とても清々しい気持ちでその場を後にしました。



## 実現した交通安全対策



子どもたちの安全を守るため、区立尾久第六小学校に接する道に横断歩道を敷設することができました。

子どもが飛び出すなど、交通事故の危険性があり不安との声を聞いてより半年以上にわたり、区役所の所管課とのやり取りを重ね、実現した交通安全対策です。

私が議員となりすぐに寄せられたご要望でもあり、地域の皆様に喜んでいただき、大変に嬉しく思っています。